

他の校区社協はどんな活動をしているのでしょうか

校区社協連絡協議会地域別意見交換会から ～伊敷・郡山地域の校区社協の活動状況～

1月24日に校区社協連絡協議会地域別意見交換会が伊敷公民館で開催されました。今年度は市社協からの校区社協への助成の制度が変わったこともあり、意見交換会が初めて開催されました。伊敷・郡山地域は伊敷、花野、西伊敷、伊敷台、小山田、犬迫、皆与志、玉江の8つの校区社協と郡山地域社協があり、9団体ですが、当日は全校区社協の会長や役員が参加されて、他の校区社協の活動状況を熱心に聞いておられました。その一部をご紹介します。

まず、郡山地域社協ですが、旧郡山町全域で組織されている地域社協です。構成する自治会は30あり、各世帯から150円ずつ年会費を集めておられます。市社協の助成金のほか地域の方々から香典返しという収入があるため、収入はかなり多いそうです。校区社協に分かれるという話はないと聞きます。校区に分かれたらできなくなる事業が多くなるので今の体制でまともまっているとのこと。校区社協とは比較できない広い地域がまとまった特別な社協といえるのではないのでしょうか。

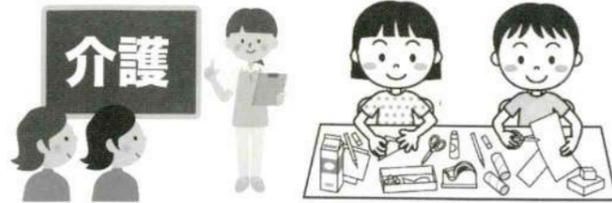
伊敷地域の8つ校区社協の状況は下表のとおりです。

校区社協	構成する町内会数	年会費	会費以外の自主財源	特徴・課題・来季の抱負
玉江	26	20円	なし	昨年から校区社協の活動をしている。
伊敷	8	20円	なし	来年からは広報紙を各戸配布しようと考えている。
西伊敷	20	20円	なし	繰越金が多額。敬老祝品(70歳以上)にタオル2500本贈呈
伊敷台	10	なし	なし	今年は会費なしでやっているが、やりくりは大変
小山田	6	150円	香典がえし収入	高齢化に伴う介護や見守り先高齢者が増加している。
犬迫	10	なし	なし	事業は単独は少なく、学校、コミュニティ協議会と連携し実施
皆与志	4	100円	なし	来年度は助成を受けて高齢者の見守り活動をする。
花野	5	20円	なし	福祉事業のコミュニティ協議会との連携・住み分け

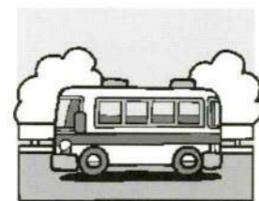
構成する町内会が多い校区社協は、役員の実任や事業、会議の調整が大変のようです。

河頭中校区の小山田、犬迫、皆与志は、3校区社協で合同の子育てサロンを実施しています。

次に、花野校区社協にない活動事例を紹介してみます。介護・福祉施設との交流・見学(玉江、西伊敷) 先進地視察(玉江、伊敷台) 敬老祝品贈呈(西伊敷、皆与志) 料理教室(伊敷台-高齢者向け) 非常焚き出し訓練(西伊敷) などです。



初めて行われた意見交換会、時間をオーバーする熱心な意見の交換が行われました



広報紙の作成と配布状況は、年3回作成し回覧している(伊敷)、年2回作成し各戸配布している(花野、小山田)、年2回作成し回覧している(玉江、西伊敷)、年1回作成し各戸配布している(伊敷台、犬迫)、作成していない(皆与志)となっていました。

校区コミュニティ協議会や学校の行事、町内会や老人クラブと連携して事業を実施している校区社協も多く見られました。

花野校区社協だより

花野校区社会福祉協議会
広報紙
令和2年3月発行

目標 ～ みんなで助け合い、やさしく支えあう花野社協 ～

令和元年度の花野校区社会福祉協議会の事業は、前期発行した広報紙でお知らせした八月八日の花野小で行った「ふれあい活動」、八月十七日の皆房公民館で行った「介護講習会」、そして、今回お知らせします十二月八日の「楽しいクリスマス会をしよう」、民生委員児童委員の皆さんの協力をいただいた「年賀状を出そう」、一月に共催で行った「正月行事」、一月に実施した「福祉研修会・座談会」がありました。

また、共催予定の三月の校区高齢者のグラウンドゴルフ大会は、蔓延が危惧されているコロナウィルスを考慮して中止することになりました。

実施した行事等は、たくさんの方の皆さんのご参加とご支援をいただいて実施できています。本当にありがとうございました。



この花野校区社協だよりは、赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。